

■ 令和5年度 第7回 秋葉区自治協議会

日時：令和5年11月28日（火）午後1時30分

会場：秋葉区役所6階 601・602会議室

1. 開会

（中島会長）

皆様、着席のままで失礼いたします。本日は、ご案内のとおり、この会議に続き部会を開催し、その後、秋葉区選出議員団との意見交換会があります。出発は4時半を予定しています。タイトなスケジュールになっており、スムーズな進行に努めますので、ご協力をお願いします。

それでは、第3部会の佐々木委員から開会の挨拶をお願いします。

（佐々木委員）

こんにちは。本日の会議では皆様の活発な意見交換を期待しております。簡単なアイスブレイクを行い、雰囲気を和らげたいと思います。皆様、ご参加いただけますか？ありがとうございます。

それでは、利き手を挙げていただき、後だしじゃんけんを行います。10回連続で勝利を目指しましょう。早速始めます。じゃんけんぽい。はい、素晴らしいです。皆さん、上手ですね。次に、反対の手を使って、今度は負けてください。準備はいいですか？じゃんけんぽい。負けるのも案外難しいですね。はい、ここで終了しましょう。かなり頭の運動になりましたね。これで、開会の挨拶とさせていただきます。今日もよろしくをお願いします。

（中島会長）

佐々木委員、ありがとうございました。素晴らしいアイスブレイクでした。

2. 議事

（1）令和6年度秋葉区役所企画事業について（意見聴取）

（中島会長）

それでは、議事の1つ目、「令和6年度秋葉区役所企画事業について（意見聴取）」です。長谷川地域総務課課長補佐から説明をお願いします。

（地域総務課長補佐）

本日は長谷川課長補佐に代わり、地域総務課の鈴木が説明を担当します。

まず、資料1をご覧ください。先月の会議で委員の皆様からいただいたアイデアの検討結果を踏まえまして、令和6年度の企画事業案について各所管課長から説明をさせていただきました。今回は、自治協委員の皆様に対して正式に意見聴取させていただくものです。どうぞよろしくお願いいたします。

(中島会長)

ありがとうございます。最終案全体について、意見をお聞かせください。特に意見がないようであれば、この案件は全体的に承認されたものと見なします。いかがでしょうか？

(委員)

異議なし

(中島会長)

皆様のご協力に感謝します。私の方で承認されたという内容で回答を取りまとめさせていただきます。では、「令和6年度秋葉区役所企画事業について（意見聴取）」の議題を終了します。

3. 報告

(1) 指定管理者候補者の選定結果について

(中島会長)

続いて、報告に移ります。「指定管理者候補者の選定結果」について、鈴木地域総務課長補佐と小林産業振興課長より説明をお願いします。

(地域総務課長補佐)

地域総務課から所管をしているコミュニティ施設、スポーツ施設について指定管理者候補者を選定しましたので報告させていただきます。

コミュニティ施設に関して、資料の2-1にある通り、新津駅東口にある新津地域交流センター、新関コミセン、矢代田地域の小須戸地区ふれあい会館、新津東町の勤労青少年ホーム、これら4つの施設についての指定管理者候補者を選定しました。7月と10月に評価会議を実施し、評価委員が13項目から評価を行い、いずれの候補者も全ての評価項目で適と評価されました。これらの結果を参考に当課での検討した結果、管理者として業務遂行能力があると判断し、指定管理者候補者として選定しました。

スポーツ施設については、資料2-2をご覧くださいと思います。新津地域学園（体育施設）を含む5つの施設のグループと、小須戸体育館を含む3施設のグループ、そして七日町のB&G海洋センターを含む2施設のグループに分けて公募を行いました。公募の結果、それぞれのグループで1者から応募がありました。7月と10月に開催した評価会議では、全13項目を100点満点で評価し、全ての応募事業者が半分以上の得点を獲得しました。提案内容については、新津地域学園のグループでは世代間交流や防災活動、学校や自治会へのAED講師派遣など、地域密着型の提案がありました。小須戸体育館のグループでは、学校教育への貢献や地元スポーツ団体との連携が評価されました。新津 B&G 海洋センターのグループでは施設管理実績や新事業提案が評価されました。

次に資料2-3を御覧ください。こちらは、現在地域が管理を行っている2つの施設です。市之瀬運動広場については、地元スポーツ団体と連携をして大会を開催、運営するなど、地元が一丸となってスポーツ振興に取り組んでいて、住民との関係性ですとか利用者への対

応などで候補者に優位性がある点などが評価会議で評価されました。

小須戸運動広場については、地域団体との連携をはじめ、地元の小中学校から職場体験を受け入れるなど、地域に密着した事業実績と地元住民団体ならではの事業提案がありまして、この運動広場に隣接する小須戸地区ふれあい会館を管理しますコミ協に指定管理させるメリットが評価されました。

これらの評価結果を参考に当課で検討した結果、管理者として適任であると判断をし、指定管理者候補者として選定しました。

指定期間につきましては、コミュニティ施設、スポーツ施設ともに令和6年度から5年間です。

指定管理者については、今後12月議会の議決を経て指定管理者に選定されるというスケジュールになっております。

地域総務課からは以上です。次に、産業振興課から説明をいたします。

(産業振興課長)

産業振興課担当の施設について報告します。資料2-4をご覧ください。

新津本町3丁目駐車場、新津本町4丁目駐車場についての指定管理候補者の選定結果です。こちらの駐車場につきましては、令和6年3月31日に指定管理期間が終了いたしますので、同年4月1日から令和11年3月31日、5年間の次期指定管理者候補を選定するものです。

候補者の選定に当たりましては、公募により募集し、1事業者から申請がありました。

10月に開催した評価会議では、提出された事業計画、事業提案、収支計画等について、選定基準を基に評価を行い、現指定管理者と同じく、新津商工会議所を候補者として選定しました。

指定管理者については、先ほどの地域総務課の説明と同様に、12月議会で審議いただく予定になっております。

続きまして、資料2-5をご覧ください。金津にある石油の世界館、里山ビジターセンター、古代館の指定管理者については、先ほどの駐車場と同様に令和6年3月31日に管理期間が終了いたしますので、令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間の次期指定管理者候補者を選定するものです。

公募により2つの事業者から申請がありました。10月に評価会議を開催し、こちらの評価では、秋葉区との協力体制や石油と里山を融合させた自主事業提案などが評価され、現指定管理者と同じく、株式会社関越サービスを候補者として選定しました。

こちらも、先ほどと同じく12月議会で審議いただく予定になっております。

以上で説明を終わります。

(中島会長)

指定管理者候補者の選定結果については、多岐にわたる施設が含まれており、コミュニティ施設、文化施設、スポーツ施設、駐車場施設などが対象で、選定結果が報告されました。

この件に関して質問等はございますか？

それでは「指定管理者候補者の選定結果について」を終わります。

(2) 道路除雪計画について

(中島会長)

「道路除雪計画」について、今井建設課長から説明をお願いします。

(建設課長)

建設課長の今井です。今年度の秋葉区における道路除雪計画について概要を説明いたします。

今年も冬期の除雪シーズンを迎えます。気象庁の予報では、エルニーニョ現象の影響で暖冬少雪の予測がなされていますが、異常気象が頻発する昨今でありますので、油断することなく道路交通を確保するための除雪対応の準備を進めさせていただいているところです。

昨シーズンの降雪状況を振り返ると、秋葉区にある気象庁の観測点で累計降雪量は187センチ、最大積雪深も61センチと数値的にはほぼ平年並みでした。しかし、12月18日は12時間で43センチの降雪があり、局地的な豪雪に見舞われ、その後も断続的な降雪と気温低下で、12月20日の未明に昨年度の最大積雪深61センチを記録したところでございます。その後は比較的落ち着いた天候が続きましたが、1月下旬には最大級の寒波が居座りました。1週間連続で平均気温が氷点下の日が続き、マイナス11.6度の最低気温を観測するなど、雪が凍結した中で、協力業者の皆様から、連日の昼夜を問わずの除雪作業していただきました。

除雪体制については、過去の経験を踏まえ、より効率的な除雪体制の構築に努めてきている状況です。今年も、資料3に示す道路除雪計画に基づき、対応を進めることといたしております。

それでは、資料3の1ページを御覧ください。

まず「1目的」です。区内の国道、県道、市道について消雪パイプと機械除雪を併用して効率的な除雪を行い、冬期の道路交通の確保に努めてまいります。

「2地域区分」については、秋葉区には丘陵部がございますので、丘陵部と平野部を区分し、降雪状況に応じまして区内の全域または部分的な除雪出動の対応を行っております。通常丘陵部では、平野部より積雪が多くなる傾向があるため、地域ごとの状況を的確に把握しながら、効率的かつ迅速な対応に努めたいと考えております。

「3除雪区分」については、交通量に応じて、1種から3種までに区分し、車道除雪の車線の確保目標を定めております。また、24時間で50センチを超えるような異常降雪となった場合には、幹線道路やバス路線を優先して除雪対応に当たることとしております。

2ページの上段では、秋葉区に隣接する江南区や南区、五泉市境の道路除雪について、相互に連携しながら対応することとしており、終日道路交通確保路線といたしまして、物流のための幹線道路であり、緊急輸送道路にも指定されている、資料に記載の7路線、合計47.8

キロメートルの区間を終日通行確保ができるように最優先で除雪に当たることとしております。

「4 除雪出動基準」です。車道につきましては10センチ、歩道は20センチを基準とし、さらに積雪が増える見通しがある場合に機械除雪対応に当たることとしております。

続きまして、3ページです。「5 除雪実施体制」は記載のとおりでございます。

「6 除雪実施計画」については、記載がありますが、詳細は6ページと7ページに別紙1と別紙2に表形式でまとめさせていただいております。6ページの別紙1が秋葉区内の国県道部分について、7ページの別紙2が市道部分についての計画延長で、その除雪を行う機械台数などを記載したものとなっております。車道除雪につきましては、国県道と市道合わせて660.2キロメートルを合計132台の除雪機械で対応し、歩道除雪につきましては合計71.1キロメートルを23台で対応することとしております。具体的な除雪計画路線図につきましては、最後のページにカラーのA3折り込みで資料をつけさせていただいておりますが、縮小コピーしておりますので、非常に見づらくなっております。例年と変わらない状況ではございますが、細かい場所、具体的な場所をご確認いただきたい場合は、建設課のほうに大きな図面も用意しておりますので、後ほどお問い合わせいただければと思います。

4ページに戻っていただきまして、「7 消雪パイプ」、「8 吹溜り防止柵設置・撤去」、そして「9 凍結防止剤散布」、「10 スリップ防止用砂箱の設置」、「11 雪捨て場」の対応については、記載のとおりで、昨年同様の対応を進めることとしております。

続きまして、5ページをご覧ください。「12 冬期間の臨時交通規制」です。豪雪時に円滑な除雪作業を進めるために、警察署と協議しながら臨時交通規制を実施する場合がございます。ご理解とご協力をお願いします。

昨年、小須戸橋では、雪庇が落下し、車に影響を及ぼすということがございました。その雪庇を除去する作業のために夜間一時通行止めや豪雪時には道路を拡幅するための交通規制などもお願いする場合がございますので、ご理解をいただければと思います。

そして「13 市民の皆様の協力について」、記載をしております。例年同様、自治会の皆様で除雪等をいただく際の助成制度や、「ひとかき運動」についての協力のお願いを行うこととしております。そして、「除雪等に対する市民への呼びかけ」について、先月この自治協議会に土木総務課が出席いたしまして、「にいがた雪の日辞典」をご紹介させていただきました。自治会のご協力をいただいて全戸配布をさせていただいている状況です。雪への備えや除雪時のお願い、雪国暮らしにおける留意点なども盛り込んだ冊子となっておりますので、皆様からもご一読をいただいた上で、これからの冬を住民の皆様や除雪協力業者の皆様と力を合わせて乗り切っていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

簡単でございますが、説明を終わらせていただきます。

(中島会長)

今季の予報では暖冬とされていますが、近年の異常気象に鑑み、局地的な集中豪雪の可能性もあり、警戒が必要です。報告によると、基本的には前年度の対応と同様に取り組んでいくということでした。ご質問はございますか？

(木村委員)

質問ではありませんが、地図に関して指摘があります。地図上で県道新津小須戸線と記されている部分が、~~実際は~~信越本線に沿った位置にあります。本来の県道新津小須戸線は信濃川沿いにあるため、訂正したほうがよいと思います。

(中島会長)

木村委員のご指摘について、建設課長からご説明をお願いします。

(建設課長)

ご指摘ありがとうございます。信濃川のほう~~を~~を走る道路は、県道新潟小須戸三条線になりますので、線路沿いを走る県道が新津小須戸線という形で私ども表記をさせていただいておりました。

(中島会長)

木村委員、よろしいでしょうか。

(木村委員)

はい、分かりました。

(中島会長)

他にご質問ありますか？稲月委員、お願いします。

(稲月委員)

小合コミュニティ協議会選出の稲月です。

小合地区では歩道の除雪を長年行っており、昨年は除雪機械を新たに購入しました。交付金など活用して、今後も子供たちの安全な通学路の確保に努めていきたいと思っています。

1つお願いです。除雪する業者が変更になったと思うのですが、車道の除雪した雪を歩道に投げる事例がありました。今後業者が変更になる際は、各自治会や町内会と連携して行うように、説明など行っていただきたいと思います。

(中島会長)

除雪作業に伴うご要望でございました。

では、建設課長、お願いします。

(建設課長)

ありがとうございます。地域の皆様による歩道除雪へのご協力に心から感謝申し上げます。

車道除雪した際に雪を歩道に投げたことについてのご指摘は毎年いただいております。区役所からもそういったことがないように協力業者にはお伝えしているところですが、場所によって雪を置く場所を模索しながら協力業者も行っている中で、引き続き一緒に対応

していきたいと思います。特に業者の変更の際には、地域の状況を除雪前に巡視し、業者と協力してやっていきたいと思います。ご指摘の場所が具体的にありましたら、区役所に情報をお寄せいただければと思います。

(中島会長)

他にございますか？五十嵐委員、お願いします。

(五十嵐委員)

田家地区に住んでいます。除雪作業に感謝していますが、昨年の冬、田家郵便局から区役所までの歩道が十分に除雪されていないことがあり、やむを得ず車道を歩きましたが、危険を感じる状況でした。子供たちの通学路でもあるため、歩道の除雪にも注意を払っていただければと思います。

(建設課長)

ありがとうございます。歩道除雪については、市が対応する指定区間は限られております。田家郵便局から区役所、文化会館前の区間は、地域のコミュニティ除雪を登録いただいていたかと思います。車道部分には消雪パイプが設置されていますが歩道まで消雪パイプで解けきれないというのもあります。市が歩道除雪の延長を**増やす**には、機械の問題や担い手の確保といった課題があり、難しい部分がありますが、状況に応じて地域の皆様とご相談させていただければと思っています。

(中島会長)

吉川委員、お願いいたします。

(吉川委員)

遊歩道のせせらぎ通路に業者が排雪していくため、遊歩道が塞がり、大きな雪山になったところを子供たちが歩くので、良い方法を考えていただきたいと思っています。

(建設課長)

かき分け除雪では、雪の塊を適切な場所に置く必要があります。雪が降り重なって雪山が大きくなれば見通しが悪くなるなど、危険な状況を引き起こす可能性があります。このような場合には、ご一報いただければ、状況を確認し、必要に応じて排雪作業をさせていただきます。

また、先ほど五十嵐委員にお伝えした田家郵便局から区役所に至る歩道は、歩道除雪の実施路線に含まれていました。歩道除雪の出動基準は積雪 20 センチですので、積雪の状況に応じて歩道除雪を行っていきます。

(中島会長)

それでは、五十嵐委員お願いします。

(五十嵐委員)

ありがとうございます。昨年の冬、歩道に 20 センチ以上の積雪があるにも関わらず、除雪されていませんでした。今年はそのようなことがありましたら連絡させていただきます。

(中島会長)

他に意見や質問はありますか。坂口委員、お願いします。

(坂口委員)

阿賀浦コミュニティ協議会の坂口です。

まずは、大安寺大関線の伐採作業に感謝します。環境が大変良くなりました。

次に、道路交通確保計画書の最後にある除雪計画路線図について質問があります。昨年は各自治会に業者名が入ったものが提供されたと記憶していますが、今年も同様に、業者名が記載された図面が配布される予定はありますか？

(中島会長)

建設課長、お願いします。

(建設課長)

ご質問ありがとうございます。資料にある除雪計画書に添付の図面は、色分けして除雪路線になっているかどうかを確認するための図面となっています。これから、各自治会には、業者名を含む図面を郵送でお送りする予定です。今年の一部の業者が変更されましたが、ほとんどは昨年と同じです。届いた資料をご確認いただければと思います。

(中島会長)

ほかに何かございますか？ないようですので、「道路除雪計画について」を終わります。

(3) 部会活動報告について

(中島会長)

それでは、「部会活動報告」に移ります。報告の順序は、第1部会から始まり、第2部会、第3部会、広報部会、ひな・お宝めぐり部会、そしてコミュニティ未来ビジョン部会の順です。すべての報告が終了してから質問や意見を受け付けます。まずは、第1部会の加納部長からお願いします。

(加納委員)

第1部会の加納です。

小須戸コミュニティ協議会の「まちなか演奏会」は盛況のうちに終了しました。

NPO法人はぐハグのイベントは参加者が少なかったものの、12月10日に再度開催予定です。

アキハファミリーコンサートの準備は進行中で、公演は2回、キャストを20名募集しています。リハーサルは4回、本番前の最終リハーサルは1回を予定しています。

また、中央コミュニティ協議会の秋葉区周辺案内板プロジェクトは順調に進んでいます。

一方、チョイ戦のプロジェクトは進行が遅れていますが、今後の動向を待っていただきたいと思います。

(中島会長)

加納委員、ありがとうございました。続いて、第2部会の青木部長から報告をお願いします。

(青木委員)

第2部会の青木です。11月6日の部会では、10月15日開催防災講演会のアンケートについて集計を行いました。アンケート結果によると、70歳代の参加者が多く、自治会やコミ協からの情報提供が効果的でした。講演の満足度は高かったものの、いくつかの改善点も見受けられました。来年は新潟地震50年と中越地震20年の節目を迎え、河川洪水に関する講演や中越地震の現場視察を計画しています。

また、路線バス金津線に関する市の方針を確認するため、金津コミュニティ協議会の3役で都市政策課職員から説明を聞きました。また、11月30日には、金津コミュニティセンターにおいて16時から自治協議会委員向けの勉強会、それが終わってから金津コミュニティ協議会自治会長、町内会長向けの勉強会を予定しています。関心のある方は、16時にお越しください。よろしく申し上げます。

(中島会長)

ありがとうございました。次に、第3部会の佐々木部会長から報告をお願いします。

(佐々木委員)

第3部会の佐々木です。今回、「花と緑の講演会」のチラシが完成しました。1月14日に伊藤泰師氏を講師に迎えて開催します。

また、もち麦クッキングイベントは2月16日に小須戸地区ふれあい会館で開催予定です。これに関する広報は12月17日の区だよりに掲載され、1月7日に締め切ります。パンの試作を12月8日に行い、様々な検討をして当日に臨む予定にしています。

(中島会長)

佐々木委員、ありがとうございました。次に、広報部会の森田部会長、お願いします。

(森田委員)

広報部会の森田です。机上配布させていただいたQRコードから、広報部員が書いた「防災講演会」や「まちなか演奏会」などのレポートが閲覧できます。また、来月の「あきはくはつものがたり」ラジオ出演については、第2部会の村上委員と第3部会の甲田委員が担当ですのでよろしく申し上げます。

今後また、もち麦の講習会や花と緑の講演会について、広報部員の皆さんから協力してもらい、部員が書いた記事をホームページに載せて、自治協議会のPRを進めていきたいと思えます。

(中島会長)

森田委員、ありがとうございました。次は、ひな・お宝めぐり部会の大貫部会長、お願いします。

(大貫委員)

第3回の部会を終了しました。例年、公共施設にひな壇を飾っていましたが、未来ビジョン等ワークショップが行われている状況で1号委員が何かと忙しく、その辺りを考慮しまして、部員によるひな壇飾りは実施しないことになりましたが、つるし飾りは例年通り飾り

ます。

新津駅や矢代田駅、薬科大キャンパス前、文化会館にバナーを掲示します。

参加団体は昨年より 30 団体増えており、地域の方たちの関心の高さを感じ、うれしく思います。展示期間は 2 月 1 日から 3 月 9 日です。是非、皆さんからも盛り上げていただきたいと思います。

(中島会長)

大貫委員、ありがとうございました。

コミュニティ未来ビジョン部会の進捗状況について報告します。11 月には多数の会議が開かれました。11 月 5 日には満日地区において 2 回目の会議が行われ、他の地区でも開催されています。部員の皆様、大変お疲れさまでした。

12 月には満日、新関、新津東部、荻川の各地区で 3 回目の会議が予定されており、これで全ての会議が終了します。引き続きよろしくお願ひします。

以上になりますが、ただいまの部会報告についてご質問等ありましたらお願いいたします。特になければ、これで「部会活動報告」を終わります。

4 その他

(中島会長)

次に、「その他」に移ります。何かございますか？

今日は 17 時から秋葉区市議会議員との意見交換会を行います。そのため、本日の部会は 4 時 20 分までに終了してください。また、もち麦について小林産業振興課長より説明があります。

(産業振興課長)

第 3 部会、広報部会の皆さまはじめ、日ごろからもち麦を盛り上げていただき感謝申し上げます。本日、「秋葉の里白雪もち麦」、レシピブックとレシピカードを委員の皆さまに配付させていただきました。

秋葉の里白雪もち麦は寒冷地向けに開発された品種で、秋葉区で試験栽培されています。このもち麦は白米の約 2.5 倍の食物繊維とペクチン等を含んでおり、血糖値の急上昇や脂肪の吸収を抑えるなど、糖尿病や肥満予防に効果的です。秋葉区では、この効果に着目して、血糖値の高さが新潟市 8 区ある中でワースト 1 位であることを改善するため、平成 30 年に Akiha もち麦プロジェクトをスタートしました。もち麦の生産・加工・販売拡大、そして総合教育などを通じて血糖値の高さの汚名返上並びに地域ブランド化に取り組んでいます。レシピブックは区役所、もち麦販売店に置いてあります。ぜひともレシピ等を参考に食していただき、口コミなどで広げていただくなどご協力お願いいたします。

(中島会長)

ありがとうございました。他に質問や意見はありますか？なければ、これで議事を終了します。